

市民参加に関係する新しい事業や取組
(平成30年1月24日から3月12日までに広報発表されたもの)

広報発表日	概 要	所属
2月28日	北区安心安全マップ（大谷大学及び立命館大学編）が完成。 北区では、地域住民の皆様、区内の4大学（大谷大学、京都産業大学、佛教大学及び立命館大学）及び行政機関が連携し、世界一安心安全なまち北区の実現に向けた取組を推進中。 この度、大谷大学及び立命館大学の学生との協働により、各大学周辺地域の安心安全に関する情報をまとめた「北区安心安全マップ」を作成。	北区役所 地域力推進室
2月28日	まちに飛び出す「右京学生地域活動サポート隊」が始動！ 右京区役所では、平成23年11月に「地域連携に関する包括連携協定」を締結した右京区内8大学を中心に、これまでから学生主体のまちづくり活動や、区役所の事業、地域の活動への学生の参加を支援。 地域活動に関心を持ち、まちに飛び出そうとする学生のチカラで右京のまちを更に活性化するため、大学との連携・協力の下、学生と地域をマッチングする「右京学生地域活動サポート隊」が始動。	右京区役所 地域力推進室
2月28日	「LOVE LOCAL, LOVE UKYO!」を推進する取組を開始。 右京区役所では、区民主体の「京都創生・右京モデルプロジェクトチーム」を設置し、人口減少社会への挑戦として、生活に最も身近な「食」をテーマに、地域内でお金を循環させ、雇用創出や定住促進につなげる、持続可能な地域活性化のモデルの構築を目指し、取組を推進中。 この度、プロジェクトチームとの協働により、「LOVE LOCAL, LOVE UKYO!」をスローガンに掲げ、地元産の食材を使い、地産地消を実践する右京区内のお店を募集し、区民の皆様に向けて発信する取組を新たに開始。	右京区役所 地域力推進室
3月1日	右京のまちづくりポータルサイト「右京ファンクラブねっと」を開設 右京区のまちづくり活動の参加意識の高揚や活動の拡大につなげることを目的として、まちの魅力を高める貴重な資源である人、学区、地域団体、イベント等の多彩なまちづくり情報を一元的に集約し、発信するポータルサイト「右京ファンクラブねっと」を開設。 ＜サイトアドレス＞ https://ukyofan.com/	右京区役所 地域力推進室

3月5日	京都市立向島藤の木小学校児童 及び 地域住民との協働により横断防止柵を設置 京都市では、入居開始から40年が経過する向島ニュータウンにおいて、横断防止柵などの公共土木施設の更新を推進中。 この度、向島藤の木小学校の児童及び地域住民の皆様との協働により、通学路の交通安全に資する横断防止柵の塗装・設置を実施。設置する横断防止柵に児童や地域住民の方々がデザイン画を描くもの。 ＜協働団体＞ 向島藤の木小学校児童（5年生、6年生）、向島藤ノ木連合自治会、 向島まちづくりビジョン推進会議（「住環境」ワーキンググループ） ＜協力団体＞ 京都文教大学、京都府塗装工業協同組合、日本ペイント株式会社、大塚刷毛製造株式会社	建設局 伏見土木事務所
3月7日	嵐電「常盤駅」に『地域コミュニティボード』を設置 嵐電（京福電鉄）が、「常盤駅」のホームのバリアフリー改修に合わせて、地元・常磐野自治会連合会、右京警察署、右京消防署、右京区役所と連携して、地域における様々な情報や安心・安全、防災に関する情報などを発信する『地域コミュニティボード』を設置。	右京区役所 地域力推進室
3月7日	京都市立日吉ヶ丘高等学校と連携した東山区 PR 動画を制作 東山区役所では、東山の魅力を国内外の来訪者へPRするための動画を、東山区来訪者向けホームページ「歩いて楽しむ東山」内で、平成26年度から運営。 第4弾となる今回は、東山車いす観光散策マップ（南部版）の全5コースからそれぞれスポットを紹介する動画を制作。京都市立日吉ヶ丘高等学校（以下、日吉ヶ丘高校）のESS部（英語研究部）の皆さんに出演していただき、英語と日本語で紹介。	東山区役所 地域力推進室
3月9日	“みんなごと”のまちづくり推進事業 クラウドファンディングサービスの活用による新たな支援制度を創設 京都市では、広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案を募集し、「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開するとともに、提案の実現や市政への反映に向け、きめ細かなサポートを行う，“みんなごと”のまちづくり推進事業を実施中。 この度、READYFOR 株式会社と連携し、同社が運営するクラウドファンディングサービスの活用により、取組提案者の資金調達を支援する仕組みを創設。 「まちづくり・お宝バンク」登録者は、利用手数料を、通常の17%から15%に減額。	総合企画局 総合政策室 市民協働推進担当